

「平成30年度 ICTを活用した地域包括ケアシステムの構築モデル事業」  
の募集を開始します！

東京都では、昨年度に都民からいただいた提案をもとに、サービス付き高齢者向け住宅等を拠点として、ICTを活用した地域の見守りを進めるためのモデル事業を実施しますのでお知らせいたします。より多くのご応募をお待ちしております。

### 1 事業内容について(裏面参照)

ICT技術を活用しサービス付き高齢者住宅(以下「サ高住」)等を拠点とした地域の見守り体制を構築することで、地域包括ケアシステムの構築に寄与することを目的としています。

### 2 補助対象となる事業

サービス付き高齢者向け住宅等を拠点として行う見守りサービスに資するICT機器の導入・活用及び地域見守り体制構築のための取組みを補助対象とします。

### 3 補助対象経費

次の①から④について補助を行います。なお、詳細は5の福祉保健局ホームページを参照してください。

- ① ICT機器の導入及びその利用に関する経費
- ② 事業実施にあたってのアドバイザー経費
- ③ 地域の見守り体制構築に要する経費
- ④ その他ICT機器の導入及び使用、地域見守り体制の構築に際して必要な経費

### 4 募集期間

平成30年8月20日(月曜日)から10月31日(水曜日)まで

### 5 交付要綱等の入手方法等について

福祉保健局のホームページで公表しています。

H P : 福祉保健局トップページ⇒高齢者⇒自立生活の支援⇒ICTを活用した地域包括ケアシステム構築モデル事業

URL : [http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/jiritsu\\_shien/ict-model/201808\\_boshuu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/jiritsu_shien/ict-model/201808_boshuu.html)

### 「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「ダイバーシティ 政策の柱2 高齢者が安心して暮らせる社会」

問合せ先  
福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課  
下川、阿部  
電話 03-5320-4270・4273  
内線 33-550、33-588  
FAX 03-5388-1395

# 【都民提案事業】 ICTを活用した地域包括ケアシステムの構築モデル事業（平成30年度）

## 事業概要

<b>事業目的</b>	ICT技術を活用しサービス付き高齢者住宅（以下「サ高住」）等を拠点とした地域の見守り体制を構築することで、地域包括ケアシステムの構築に寄与することを目的とする。
<b>事業実施期間</b>	都民提案事業であるため単年度（平成30年度）実施
<b>予算額および補助率</b>	180,000千円（基準額9,000千円 × 20件） 補助率 10/10
<b>事業内容</b>	<p>○補助事業者は、見守りに必要な機器を導入し、本事業を利用する地域の高齢者宅各戸に設置・配布する。</p> <p>○補助事業者は I C T 機器によって得られたデータを活用して、安否確認および孤立化防止、健康管理等の見守りを行う。</p> <p>また補助事業者は以下の取組を実施することも可能とする。</p> <p>○補助事業者が地域の団体等と連携して事業を実施すること</p> <p>○補助事業者が I C T 機器の活用等に関してアドバイザーを導入すること</p>
<b>補助対象事業者</b>	サービス付高齢者住宅事業者および併設する事業所
<b>補助対象経費</b>	<p>・ I C T 機器の導入及びその利用に関する経費 （機器の購入・リース費用、クラウドサービス、初期設定費等） ※ 購入の場合は単価50万円未満</p> <p>・事業実施にあたってのアドバイザー経費 （機器導入にあたってのコンサルティングや、事業実施期間中のモニタリング経費等）</p> <p>・その他導入に際し必要な経費 （事業所・団体との連携に関する経費 等） ※ 職員等の人件費/安否確認に要する電気・通信費/機器設置以外の住宅改修工事費 等については補助対象外とする。</p>

## 補助対象事業のイメージ

